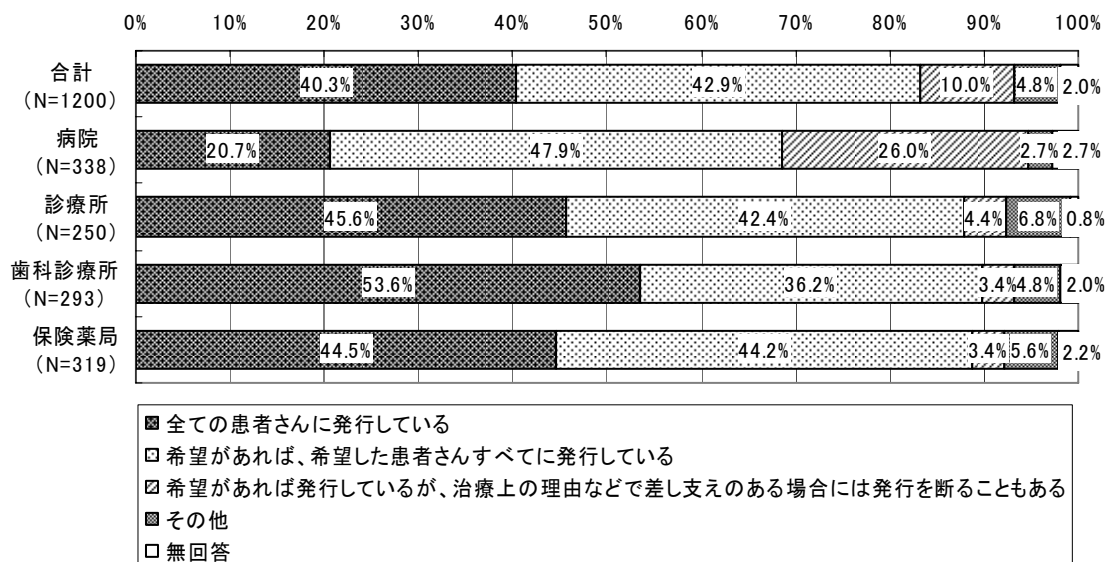


5) 明細書の発行状況

明細書の発行状況についてみると、病院においては、「希望があれば、希望した患者さんすべてに発行している」(47.9%)が最も多く、次いで「希望があれば発行しているが、治療上の理由などで差し支えのある場合には発行を断ることもある」(26.0%)となっており、診療所においては、「全ての患者さんに発行している」(45.6%)が最も多く、次いで「希望があれば、希望した患者さんすべてに発行している」(42.4%)となっている。また、歯科診療所においては、「全ての患者さんに発行している」(53.6%)が最も多く、次いで「希望があれば、希望した患者さんすべてに発行している」(36.2%)となっており、保険薬局については、「全ての患者さんに発行している」(44.5%)が最も多く、次いで「希望があれば、希望した患者さんすべてに発行している」(44.2%)となっている。

図表 41 明細書の発行状況



6) 明細書の発行方法

明細書の発行方法についてみると、病院においては、「専用の様式を作成し発行している」(64.5%)が最も多く、次いで「レセプトと同じものを発行している」(24.6%)となっており、診療所においては、「専用の様式を作成し発行している」(68.0%)が最も多く、次いで「レセプトと同じものを発行している」(22.0%)となっている。また、歯科診療所においては、「専用の様式を作成し発行している」(56.3%)が最も多く、次いで「レセプトと同じものを発行している」(25.3%)となっており、保険薬局については、「専用の様式を作成し発行している」(57.4%)が最も多く、次いで「レセプトと同じものを発行している」(34.2%)が多くなっている。

図表 42 明細書の発行方法

